

私と明治大学校友会奈良県支部

明治大学校友会奈良県支部（以下「支部」という）の総会を案内する小さな告知広告が新聞に掲載されているのを偶然に見つけました。奈良県にも校友会の支部組織があるのを初めて知り、総会に出席しました。故菊池支部長の時で、初参加の私に何かと気遣っていただきましたが、先輩と気楽に話すことができず、今後も総会等の出席を続けられるかなと思った記憶があります。何年に初参加したのか記録、記憶がありませんので、手元に残っています昭和59年支部総会の記念写真写を添付しますが、最前列左から4人目が故菊池支部長で、最後列右から6人目のセーター姿が私です。この頃が支部との繋がりの始まりだと思います。

私が幸運でしたのは、その後に民法の山本先生、法歴史学の島田先生、国際公法の宮崎先生が、大学からの来賓として支部の総会に来られた事でした。私は3人の先生にお会いしたい一心でその都度の総会に出席しました。山本先生には、1年生の時の民法総則は不可をいただきましたが、不動産鑑定士の2次試験科目に民法がありますので、勉強をやり直しましたと話しました。島田先生には、私は歴史全般が好きで法制度を中心とした歴史にも興味がありましたので、和泉キャンパスの大教室の前の席で講義を聴き、お陰さまで優をいただきましたと話しましたら、先生は私の顔を見て君には見覚えがあると言われました。宮崎先生には、当時は米ソの冷戦、キューバ危機による核戦争の恐怖、ケネディ米大統領の暗殺事件等の世界情勢が背景にあり、緊張して講義を聴きましたと話しました。平成元年支部総会の記念写真写を添付しますが、最前列左から5人目が現在東大寺第222世別当の狭川普文師、その右隣が故菊池支部長、その右隣が島田先生で、最後列右から10人目が私です。

こうして何回か支部総会に出席している内に、先輩とも気楽に話すことができるようになり、故板橋支部長の時に初めて支部の役員になりました。その後、山本支部長で会計、城田支部長で副幹事長、塩川支部長で幹事長、仁井支部長で副支部長の役職を務めさせていただきました。そして、4年間支部長職に就きました。駿河台キャンパスで毎年支部長会が4回、代議員総会が1回開催されますので上京しましたが、駿河台キャンパスの再開発が成功裏に進められていて、明治大学がますます発展しているのを目にして感激しました。

私は昭和42年に法学部を卒業して、地下鉄丸ノ内線御茶ノ水駅の次の本郷三丁目駅の近くにありました日本信販グループの不動産会社に就職しました。小さな会社でしたが日本で最初の分譲マンションを東京四谷に建設した会社でした。私は当時これからは分譲マンションが日本の住宅供給に重要な役割を果

たすと確信して、区分所有マンションの開発手法等を勉強したいと思い入社しました。

今年のテレビ6チャンネル・羽鳥慎一モーニングショーで、日本で最も古い分譲マンションとして四谷コーポラスを取り上げているのをたまたま見ました。旧タイプの分譲マンションでしたので既に建て替えられていると思っていたが、まだ残っている映像を見て感動しました。コーポラスとは、この会社が分譲マンションに名付けたもので、英語の共同住宅を意味するカタカナの略称です。

在職中に近くの東大紛争もありましたが、勤務しながら私の性格は上下関係のあるサラリーマンには向かないと思い始めて、結局は自由業を夢見て不動産関係の経験も活かせる不動産鑑定士への道を進む決断をしまして、この会社を退職しました。

苦労して不動産鑑定士2次試験・3次試験に合格し、昭和53年に不動産鑑定士の国土庁長官登録をして、昭和54年に念願の出川不動産鑑定事務所の奈良県知事登録をしました。

私の先祖発祥の地であります奈良県香芝市に若干38才で個人事務所を開設していなければ、支部との縁はなかったかもしれません。長い間支部の校友会活動に参加させていただき、大学を翼賛してまいりました。これからも支部の皆様との交流を深めていきたいと願っています。よろしくお願い申し上げます。

平成28年12月
出川 邦雄